

令和2年度 第3回 「建物付帯設備分科会」を開催しました。

開催日時：令和2年9月17日（木）10:00-11:30

場 所：Zoomによる遠隔会議

参加者：

[会長] 楠 浩一（東京大学地震研究所 教授） [副会長] 鈴木 宏（日東工業(株) 開発本部 新規開発部長）

[委員] 大保直人（地震予知総合研究振興会）、佐伯昌之（東京理科大学 教授）、酒井慎一（東京大学地震研究所 教授）、秦 康範（山梨大学 准教授）、平田 直（防災科研 首都レジ研究推進センター長）、藤原広行（防災科研 社会防災システム研究部門長）、山口 亮（損保料率機構 リスク業務部 GL）、日下彰宏（(株)小堀鐸二研究所 構造研究部長）、上村良澄（REIC 常務理事）

[アドバイザー] 東田豊彦（積水ハウス(株) 総合住宅研究所）

[オブザーバー] 春日部利明（日東工業(株)）、石山伸郎・遠藤和歌子（文科省）

[事務局] 古屋貴司・郡司文彦（防災科研）、小野打恵・山本良樹（ヒューマンメディア）

議事次第

1. あいさつ：分科会楠会長
2. 令和2年度第1回分科会(7/17)レビュー：事務局
3. 感震ブレイカーの文化財等への設置について：鈴木副会長
4. 討議

